

【「地域公共交通特別委員会」に報告された「次期地域公共交通計画」の策定に向けての内容について紹介します】

市電の「キャッシュレス決済」更新 全国共通 IC カードの利用継続を

バス事業に1年遅れて、市電のキャッシュレス決済機器更新時期を迎えます。市交通局は、3パターンで検討しています。

- (1) (現行通り) 全国共通 IC カード、くまモン IC カード、クレジットカードタッチ決済、QRコード
約2億円 処理速度が速い
- (2) くまモン IC カード、クレジットカードタッチ決済、QRコード
約1.1億円
*全国共通カードが使えない

- (3) 全国共通 IC カードの簡易端末、くまモン IC カード、クレジットカードタッチ決済、QRコード
約1.9億円 処理速度が遅い
- 現行の全国共通 IC カードの使用を継続するには、更新費用が約2億円かかりますが、利用者の利便性を考えるならば、現行の全国共通 IC カードの使用を継続すべきです。

「電停で乗れない」状況が悪化、対応は急務

東区・中央区の一部電停で、「到着する電車が満員で乗れない」の声が相次ぎました。以前からの「乗れない」状況が、6月末のダイヤ改正による減便(13~15%減)で拍車がかかりました。

来年1月から多編成車両が走り始めます。また運転士不足では、今年4月採用者10名が来年4月から乗務します。若干の改善見通しです。引き続き、運行体制の確保の取り組みが必要です。

「シェアサイクル」の利用エリア拡充

- 2024年8月から「健軍・江津湖・日赤エリア」
- ➡ 2025年4月より「西熊本・はませんエリア」
- ➡ 2026年4月より「運動公園・光の森エリア」

利用が伸びている「シェアサイクル」は、2024年から本格実施となり、今年8月には、「健軍・江津湖・日赤エリア」へ拡充されます。その後も、年度ごとに、西区・南区、東区・北区方面へ拡大されていきます。



安全な運用のための環境整備等も必要

エリア拡大に伴う新たなポート設置にあたっては、利用者や周辺住民・通行者の安全に配慮した場所の設定が必要です。課題となっているヘルメット

着用でも、工夫して着用がすすむ取り組みが求められます。また、安全走行を確保するための自転車道整備も抜本的にすすめる必要があります。

日本共産党
熊本市議会だより

NO. 1377
2024年8月4日号
電話 328-2656
FAX 359-5047
メール: kumamsu@gamma.ocn.ne.jp
HP: 共産党 熊本市議団

熊本市中央区手取本町1-1
発行: 日本共産党熊本市議

検索



上野みえこ
(中央区)



いせり栄次
(東区)

2023 年度・政務活動費の収支報告

日本共産党熊本市議会だより 2024 年 8 月 4 日号 (No.1377)

熊本市議会の政務活動費は、議員 1 人あたり年間 240 万円 (月額 20 万円) です。日本共産党市議団は、会派に年間 480 万円交付されています。

2023 年度は、市政の最重要課題として市民の関心を集めた「市庁舎建替え問題」で市内全域への議会だより号外配布を行うとともに、政策課題を深めるために「市庁舎建替え問題パンフレット」「市長の政治資金問題パンフレット」なども発行しました。前年はなかった各省庁への要請が 10 月に行われ、国への要望も届けました。その他、全国自治体学校への参加や議員研修会にも参加し、充実した議員団の活動ができました。



政務活動費の収支報告書・出納簿・領収書・添付書類は、「熊本市議会 HP」で閲覧できます。

政務活動費とは？

住民に身近な地方自治体の議会は、直接住民に関わる問題を調査・審議・決定する場として、重要な役割を担っています。よって、議会の活性化を図り、審議能力を高めていくことが不可欠です。そのために、広範な議員活動の充実・強化を図る観点から、地方自治法の改正によって政務活動費の交付制度が設けられ、議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として、政務活動費が議員又は会派に交付されています。

【主な内容】

< 広報費 >

- 手づくりの市議会だよりを週 1 回 (年間 48 回) 発行。
カラー版の市議会だより「号外」を年 1 回発行し、市内全域に配布。
政策テーマ別に「市庁舎建替え問題パンフレット」「市長の政治資金問題パンフレット」を作成しました。
- 日本共産党熊本市議団 HP は随時更新して、情報を提供しています。
市議会だより、議会での発言、申入れなど、市議団の活動が詳しくわかります。「共産党熊本市議団」で検索できます。

< 広聴費 >

- 市政懇談会を 8 回開催しました。

< 資料作成費 >

- 壊れたパソコンの買替えや資料作成の用紙代等です。

2023 年度 政務活動費収支報告書

会派名 日本共産党熊本市議団

1 収入

政務活動費 4,800,000 円

2 支出

(単位:円)

科目	金額	備考
調査研究費	600	収入印紙代
研修費	85,990	市町村議会議員研修会 全国自治体学校参加(岡山市)
資料作成費	262,834	資料作成用紙代・パソコン購入費ほか
資料購入費	247,595	新聞・書籍購入他
広報費	2,056,860	市議会だより(毎週発行・号外)・市庁舎問題 パンフ・市長の政治資金問題パンフ・印刷経費 ホームページ及びサーバー保守管理
広聴費	43,328	市政懇談会会場費他
会議費	0	
人件費	1,659,240	市議団事務局人件費・交通費
事務所費	257,456	事務所機器リース料、メンテナンス料 文房具代 など
事務通信費	93,611	FAX・インターネット回線利用料、 インターネット使用料、名刺代
要請・陳情活動費	79,990	10月に各省庁への要請
合計	4,787,504	

3 残額

12,496 円